

中央公民館

佐倉地区の概要

佐倉地区は、京成電鉄軌道の北側の旧内郷村地区と南側の旧城下町地区とに大別される。

内郷地区は、宮前地区で宅地開発が進み、その他の地区は田畑が広がっている。また、印旛沼を北にのぞみ、佐倉草ぶえの丘、市民の森、岩名運動公園などの施設がある。

京成電鉄とＪＲ総武本線、鹿島川にはさまれた旧城下町地区は、未だに城下町当時の面影が所々に残っており、国立歴史民俗博物館、佐倉城跡、武家屋敷、順天堂記念館、平成１８年に国の重要文化財（建造物）に指定された旧堀田家住宅及び、庭園を含む一帯は「旧堀田正倫庭園」として平成２７年３月に国の名勝に指定されるなど、歴史と文化の環境に恵まれている。平成２８年４月には「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」として佐倉市、成田市、香取市、銚子市の四都市が「日本遺産」に認定された。また、城下町の面影を残す台地上に、市役所、裁判所、検察庁そして、佐倉図書館、市民体育館、市立美術館など公共施設が集中しており、商店街も形成している。

中央公民館は、この台地の南側の低地に佐倉保育園と並んで建っている。付近には、平成１１年３月に建設された千葉県印旛合同庁舎がある。ＪＲ佐倉駅、京成佐倉駅ともに徒歩１５～２０分、最寄りバス停から１０分の場所に位置する。

佐倉地区のデータ

【令和８年３月末現在】

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ○佐倉地区：面　　積　約２０．６㎢ | （佐倉市：面　　積　１０３．６９㎢） |
| ○佐倉地区：住基人口　２７，０７７人 | （佐倉市：住基人口　１６８，２０７人） |
| ○佐倉地区：人口密度　１，３１４人/㎢ | （佐倉市：人口密度　１，６２２人/㎢） |

1. 公民館運営計画

運営方針

歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と、ふるさと佐倉のまちづくりに携わる市民の連帯意識を高めるため、だれもが学習しやすい公民館、集会活動のよりどころとなる公民館、親睦を深める場となる公民館として生涯学習のねらいを達成すべく、社会教育活動の中心施設としてその役割を果たすことを目指す。

努力目標

- 施設利用者等の健康と安全を最優先に、引き続き、様々な感染症に対する感染拡大防止対策の意味合いも含めての衛生対策を講じていく。
- 利用者に対して、快い適切な対応をするように努める。
- より多くの方に利用してもらうよう施設設備の提供に工夫をすると共に、安全管理に努める。
- 社会状況の変化を踏まえ、次代を見据えた学級・講座の充実に努める。
- 公民館に関係する各種団体との連携を図り、活動の支援に努める。

事業内容

1. 施設・備品の提供

- (1) 施設の提供（団体、グループ単位）
 - ① 開館時間 午前9時から午後9時まで。
ただし、月曜日・祝日・夜間利用がない場合は、午後5時まで。
 - ② 利用区分 1時間単位
 - ③ 休館日 第2・第4月曜日、及び年末・年始（12月28日～1月4日）。

- (2) 備品の提供（団体、グループ単位）
館外貸与できるもの 机、椅子、拡声装置、視聴覚機器、視聴覚教材

2. 学級講座

地域の特性を活かした、各世代に応じた学習機会の提供と学習内容の充実

3. 団体育成事業

利用団体や関係団体の学習活動と地域活動の支援

4. 広報事業

施設や関係団体の情報提供、SNSを活用した情報発信の推進

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用件数 (件)	3,490	4,428	4,229	4,265	4,394
利用人数 (人)	44,767	53,692	56,413	64,703	69,603
開館日数 (日)	334	335	335	333	333

令和7年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
大ホール	3,856	2,176	56.4%
研修室1	3,856	1,641	42.6%
プレイルーム	3,856	555	14.4%
研修室2	3,856	1,490	38.6%
研修室3	3,856	1,414	36.7%
調理室	3,856	489	12.7%
和室	3,856	565	14.7%
会議室	3,856	1,422	36.9%
アトリエ	3,856	1,170	30.3%
工芸室	3,856	961	24.9%
学習室1	3,856	1,566	40.6%
学習室2	3,856	1,402	36.4%
学習室3	3,856	1,698	44.0%

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	「大きな海のせかいを描こう！～窓ガラスお絵描きワークショップ特別編～」	小学生と保護者	7/23 20組37人	中央公民館の窓ガラスに自由にお絵描きをしてもらうことで、こどもたちの自由な感性を育むとともに、家族と一緒にアートすることの楽しさを実感してもらう。
	家族で料理「野草料理ワークショップ」	小学3～6年生と保護者	中止（講師都合のため）	野草を様々な料理で楽しむことで、栄養素の高い野草のパワーを学ぶとともに、佐倉の自然への興味や関心をもってもらうとともに、食べ物に感謝する心を養う。 ※講師都合のため中止
青少年教育	気象庁出前講座「気象庁職員から学べる！雷と緊急地震速報時の行動術！」	小学生～高校生（保護者も参加可）	7/31 36人	前半は雷雲が発生するメカニズムと身を守る方法を学び、後半は緊急地震速報発生時の取るべき行動について学ぶ。
	佐倉高校連携事業 「佐倉高校将棋部が伝授！将棋初心者ワークショップ～考える力を養おう～」	小学生	8/2 14人 8/3 14人	佐倉高校将棋部に将棋を教えてもらうことで、考えることの楽しさ、将棋の奥深さを体験してもらう。
	秋の星空観察会	小学4年生～中学生（保護者同伴）	11/22 17組	秋の星空に関する座学の後、天体望遠鏡を使った観測や電子観望を通じて、子どもたちの宇宙や地球環境に対する関心を高めることを目的とする。 和田公民館との共催事業。
	佐倉東高等学校連携事業 「新春を迎える一筆～書き初めワークショップ～」	小学3年生～中学生	12/27 12人	佐倉東高等学校書道部員の指導で、伝統行事の一つである書き初めに取り組んでもらい、書道の楽しさ、奥深さを体感してもらう。
	夏休み学習ルーム	小学生から一般市民まで	7月下旬～8月中	夏休み期間中、自主学習の場を提供する。
夏休みなんでもチャレンジ	公民館利用団体に夏休みに小学生向けの体験講座を開催してもらうことで、各団体の学習の成果を発揮し子どもたちとの交流を図った。			
	佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラファミリーコンサート	子どもから大人まで	7/20 300人	毎年夏季にコンサートを開催する「佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラ」のファミリーコンサート。子どもたちにとって生演奏を聴く貴重な機会となった。
	花とあそぼう・いけばな教室	小学1～6年生	7/26 7人 7/27 9人	佐倉市華道連盟が指導。季節の花や草を使い、よい形になるいけ方や花の切り方を教えてもらいながらいけばなを作成した。
成人教育	スクエアダンスに挑戦しよう！	小学1～6年生	8/1 6人	シャトー佐倉SDCが指導。音楽に合わせ、指示を聞きながら目まぐるしくフォーメーションを変えて踊る。ハイタッチを交えるなど世代間の交流を楽しみながら体験していた。
	「生活を楽しむ はじめての写経」	成人	5/24 18人	静かに写経に取り組むことにより、心の平静を保ち、自分を見つめ直し、生活を楽しむきっかけづくりをすることを目的とする。
	桜の落ち葉から2色に染めるエコバッグ講座	成人	1/18 10人	城址公園で採取した桜の落ち葉を煮て、煮出し汁からエコバッグを黄色とピンクに染める。四季の移り変わりを実感し、自然に関心を持つ心を養う。

領域		事業名	対象	期間・回数	内 容
佐倉学		「絵図を読む 佐倉城下町絵図の魅力」	成人	1/25 84人	「城下町佐倉絵図集成」を題材としながら、絵図から読みとれる城下町佐倉の特徴を学ぶ。
		「武士の食事～江戸時代の武士の食事を作って、食べてみよう～」	小学5年生～中学3年生	中止(施設改修)	武家屋敷のかまどを使い、実際にご飯を炊き、江戸時代の武士の食事を体験することで、武家の暮らしや食生活を学び、佐倉の歴史を知る機会とする。 ※武家屋敷改修中のため中止
成人教育	佐倉市民カレッジ 《であい課程》 第1学年 第2学年 2年間の学習コース 《専攻課程》 第3学年 第4学年 2年間の学習コース (以下の4コース) あったか福祉コース ふるさと歴史コース さわやか情報コース ゆっくり元気コース	第1学年		高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をととした生涯学習の場とする。 「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。 「専攻課程」は、福祉・歴史・情報・元気の4分野に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。カリキュラムの一部を一般向に有料・無料講座を実施する。	
		成人	5月～ 2月 30回		
		第2学年			
		成人	5月～ 2月 32回		
		第3学年			
		成人	5月～ 2月 23回		
		第4学年			
		成人	5月～ 2月 24回		
広報活動	ホームページ	市民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。	
	SNS・YouTube	市民	随時	中央公民館の情報を発信する。	
視聴覚ライブラリー事業	視聴覚機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出を行う。	

1. 家庭教育事業

大きな海のせかいを描こう！「窓ガラスお絵描きワークショップ特別編」

①開設趣旨 中央公民館の窓ガラスに自由にお絵描きをしてもらうことで、こどもたちの自由な感性を育むとともに、家族で一緒にアートすることの楽しさを実感してもらう。

②募集対象 小学生と保護者 20組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月23日（水） 10：00～ 12：00	中央公民館1階ロビーの窓ガラスに、家族で絵を描いてもらう。	久本 綾 （アトリエティエラアスールこども造形教室講師）

④講座を終えて 昨年に引き続き、特別編ということでロビーの窓ガラスに吊るした段ボールに「大きな海のせかいを描こう！」というタイトルで参加者がイメージする「大きな海のせかい」を自由に描いてもらった。

事業実施にあたっては、講師の久本先生の進行により滞りなく行われた。佐倉東高校のボランティアの生徒たちも、絵の具作り等に一生懸命取り組んでくれた。海のテーマはイメージし易く、こどもたちも描きやすかったようで、様々な絵が描けた様子だった。

アンケート結果としては、満足度は高く、「楽しかった」「家ではできない経験ができて良かった」「来年もやりたい」等、好意的な意見が多くあった。また、今後公民館でやりたいものとしてもお絵描きが多くあり、お絵描きイベントへのニーズが高いことがうかがえた。

段ボールに描かれた作品は窓ガラスに吊るし、夏の期間展示し、来館者を楽しませた。事業の参加者だけでなく、長い期間来館者も楽しむことができ、公民館の魅力向上に資する事業であると考えられる。

2. 青少年教育事業

気象庁出前講座「気象庁職員から学べる！雷と緊急地震速報時の行動術！」

①開設趣旨 主に青少年（小学生～高校生）向けに防災気象情報の活用をとおして、地震・台風等の災害に対する防災知識の理解を深め、日ごろから防災に対する意識を持ってもらうとともに、学んだことを家族や友人とも共有し、コミュニケーションづくりの場を提供する。

②募集対象 小学生から高校生（保護者も参加可） 30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月31日（木） 10:00～ 11:30	前半は雷雲が発生するメカニズムと身を守る方法を学び、後半は緊急地震速報発生時の取るべき行動について学ぶ。	気象庁銚子地方気象台 リスクコミュニケーション推進官 伊藤 利雄

④講座を終えて 講義はパワーポイントを使用して行われたが、途中で動画を取り入れたり、クイズを盛り込んだりするなど、参加者を飽きさせない工夫が随所に見られた。

また、申込時に事前に参加者から講師への質問を募集し、その回答を講義中に講師が適宜紹介したことで、参加者の理解がより深まったものと考えられる。

さらに、熱中症の原因や予防方法についても追加の解説があり、猛暑が続く現在の時期に即した内容となっていた。講義で使用されたスライドや資料にはルビが付され、イラストも多用されていたため、子どもにも分かりやすい構成であった。

今回の講座には、保護者同伴で参加する家庭が多く見られた。今回の講義が、災害時の対処法や熱中症対策について家族で考えるきっかけとなることを期待したい。

佐倉高等学校連携事業「佐倉高校将棋部が伝授！将棋初心者ワークショップ～考える力を養おう～（2日間）」

①開設趣旨 佐倉高等学校将棋部に将棋を覚えてもらうことで、考えることの楽しさや将棋の奥深さを体験してもらう。

②募集対象 小学生 14人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月2日（土） 14:00～ 16:00 8月3日（日） 10:00～ 12:00	将棋などの基本的なルールを学び、対局体験、参加者同士の対局を行う	佐倉高等学校将棋部

④講座を終えて 今年度も子ども向け将棋ワークショップを開催し、将棋を通じて、思考力や集中力の向上を図ることを目的として実施した。また、佐倉高等学校将棋部を講師に迎えることで、世代間交流の促進も図った。将棋部の生徒にとっては、企画・運営を実際に行う貴重な経験となった。昨年度の反省を踏まえ、申込み時に将棋経験の有無を選択式で確認したことで、未経験者と経験者を把握でき、対局組み合わせに適切に反映することができた。

アンケートでは、将棋部の指導について参加者全員が「わかりやすい」と評価し、感想でも「楽しかった」「また参加したい」が多かった。ルール理解を通して将棋の面白さに気づいた参加者が多かった。

秋の星空観察会 （和田公民館共催）

①開設趣旨 天体観測を通じて、子どもたちの宇宙や地球環境に対する関心を高めるともに、住民相互の交流を深めることを目的とする。

②募集対象 小学4年生～中学生（保護者同伴） 15組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	11月22日（土） 19：00～ 20：30	秋の星空に関する座学と天体望遠鏡による天体観測・電子観望	芳野雅彦

④講座を終えて 本事業は和田公民館共催で、和田ふるさと館の駐車場を利用して開催した。定員15組のところ親子17組の応募があり、講師と相談の上、そのまま受け入れて実施することとした。

当日の天候は曇天のため望遠鏡による観測がほとんど出来ず、パソコンを使った座学と、過去の観測データに基づく星雲、星団等の紹介を中心に行った。

参加者のアンケートは意外にも「星を見るのが楽しくなった」「また見に来たい」などの意見も寄せられており、子どもたちの科学する心と地球環境に対する関心を高める意味でも、継続的な実施が望まれる。

佐倉東高等学校連携事業「新春を迎える一筆 ～書き初めワークショップ～」

①開設趣旨 書道は日本の伝統文化の一つであるが、学校の教科以外では、筆を持つ機会は少なくなりがちである。

昨年に引き続き、佐倉東高等学校書道部の協力により指導をしていただき、新春を迎える伝統行事である書き初めをテーマに、小・中学生に文字を書くことの楽しさと奥深さを体感してもらうことを目的とする。

②募集対象 小学3年生から中学生 15人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	12月27日（土） 10：00～ 12：00	佐倉東高等学校書道部員の助言・指導を受けながら、書き初め練習に取り組んでもらい、清書して作品を仕上げる。	佐倉東高等学校書道部員

④講座を終えて 定員の15人の応募があったが、3人キャンセルがあったため、12人の参加者で事業を実施した。なお、佐倉東高等学校から書道部員5人と引率の教員1人が来られた。

初めに郷土の書道家・香川松石の事績を紹介してから、参加者各自が持参した課題のお手本をもとに、佐倉東高等学校書道部員の助言・指導を受けながら書き初めの練習をしてもらう。学年ごとにグループ分けをして、そこに書道部員を配置して、アドバイスを受けやすい体制を整えた。休憩をはさんで清書に移り、2、3枚作品を仕上げてもらう。最後に各自作品を持って記念撮影をして、事業を終了する。

参加者に対するアンケート調査結果は高評価で、「高校生がやさしく教えてくれた」「高校生の指導で、書き方が良く分かった」「家で書き初めをするのは大変なので、有難かった」などの感想が寄せられている。

また、講師となった佐倉東高等学校書道部員からも、「教えることも自分の上達につながると思う」「貴重な経験が出来て良かった」「いつも教えられる側なので、とても新鮮な時間であった」などの感想をいただいている。

佐倉東高等学校書道部員との連携事業も3年目となったが、アンケート調査結果を踏

まえながら次年度に向けた連携事業について検討していく必要がある。

令和7年度 小学生夏休みなんでもチャレンジ実績報告

- ①開設趣旨 公民館利用団体に夏休みに小学生向けの体験講座を開催してもらうことで、各団体の学習の成果を発揮し子どもたちとの交流を目指す。
- ②募集対象 小学生（主に佐倉地区小学校）
- ③開催期間 小学生の夏休み期間
- ④協力団体募集 中央公民館窓口にて4月下旬から6月上旬まで協力団体募集のチラシを配布し、3団体の申込を得た。
- ⑤参加者募集 こうほう佐倉で周知するほか、小学生向け公民館だよりを作成し、主に佐倉地区小学校に配布した。
- ⑥プログラム及び参加者数 以下のとおり
前年度は、申込者が最小開催人数以下のため開催を中止した団体があったが、今年度は3団体全てで開催することができた。

★佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラファミリーコンサート

演奏 佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラ

日時 7月20日(日) 14:00～16:00

会場 中央公民館1階大ホール

参加無料 全自由席 申込不要

参加者数 300人

★花とあそぼう・いけばな教室

指導 佐倉市華道連盟

日時 ①7月26日(土) 10:00～12:00

②7月27日(日) 10:00～12:00

会場 中央公民館3階アトリエ

対象 市内小学生 定員 各回10人 参加費 1回600円

持ち物 筆記用具、ハンドタオル、花を持ち帰る袋（レジ袋など）

参加者数 ①7月26日(土) 7人 ②7月27日(日) 9人

★スクエアダンスに挑戦しよう！

指導 シャトー佐倉SDC

日時 8月1日(金) 13:00～14:00

会場 中央公民館1階大ホール

対象 市内小学生 定員 8人 参加無料

持ち物 水、ハンカチ、運動しやすい服装と靴

参加者数 6人

- ⑦講座を終えて 公民館利用団体3団体から協力申込があり、昨年度の6団体から半数に減った。参加団体募集の周知が遅れたこと、昨年度に参加者不足で2団体が中止になったことなどが主な要因として、周知時期の遅れや前年度の中止事例の影響が考えられる。

講師役を務める公民館利用団体のメンバーにとっても、子ども達との交流は新鮮な気持ちで活動することのできる貴重な体験となっている。

3. 成人教育事業

「生活を楽しむ はじめての写経」

- ①開設趣旨 現代はストレス社会といわれ、悩みを抱えている人が少なくない。静かに写経に取り組むことにより、心の平静を保ち、自分を見つめ直し、生活を楽しむきっかけ作りをすることを目的とする。
- ②募集対象 成人 20人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	5月24日（土） 10:00～ 12:00	宝樹院のお堂を会場として、同院住職を講師として写経体験を実施し、その後茶話会も行う。	宝樹院住職 加藤泰裕

- ④講座を終えて 応募者は定員の20人であったが、2人キャンセルがあつて、18人で事業を実施した。会場は宝樹院の書院等を利用し、静かな環境の中で、約1時間写経に取り組んでいただいた。続いて、ご住職より写経についてのお話を伺った後、茶話会が開かれたが参加者からは「忙しい日常の中で心を静める時間を持てたことは、貴重な経験になった」「久しぶりにゆっくり落ち着いた」「新鮮な気持ちになれた」との感想が寄せられており、満足度の高い事業となった。

その要因としては、お寺の清逸な雰囲気と講師の分かりやすい説明が事業の効果をより高めたものと思われる。

写経をテーマとした本事業は3年目を迎えており、継続を含めた今後の事業展開を検討していく必要がある。

「桜の落ち葉から2色に染めるエコバッグ講座」

- ①開設趣旨 身の回りの草木から色を抽出して布を染める体験を通して、佐倉市の四季の移り変わりを実感し、佐倉の自然の豊かさを学んでもらう。また天然の染料を使用して自分たちで布を染めることで、モノを大事にする心を養う。
- ②募集対象 成人 10人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	1月18日（日） 13:00～ 15:00	桜の落ち葉を使用して、エコバッグを2色に染める。	草木染め染色家 駒澤 菜穂子

- ④講座を終えて 講師の指導が熱心かつわかりやすかった。また時間配分を考えて進めており、時間内に終了することができた。参加者の満足度も高く、初心者でもとても素敵なエコバッグが出来上がり、「また、草木染をやりたい」という声も複数出ていた。今回22名の応募があり、10名の募集であったが、15名程度まで参加できるような内容を講師と検討する必要があると考えられる。

「絵図を読む 佐倉城下町絵図の魅力」

- ①開設趣旨 令和6年に刊行された「城下町佐倉絵図集成」（文化課発行）を題材としながら、絵図から読み取れる佐倉城下町の特徴について学ぶことを目的とする。
- ②募集対象 成人 100人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	1月25日（日） 10:00～ 12:00	「城下町佐倉絵図集成」を題材として、絵図から読み取れる佐倉城下町の特徴などについて、歴史地理学の研究者、絵図集成編集担当者の視点から講義する。	國學院大學文学部 准教授 川名 禎 佐倉市魅力推進部文化課 学芸員 須賀 隆章

- ④講座を終えて 本講座は令和6年に刊行した「城下町佐倉絵図集成」を題材としながら絵図から読み取れる佐倉城下町の特徴について、歴史地理学の研究者、絵図集成編集担当者それぞれの視点で講義を行いました。事業に際して募集を行ったところ早々に定員の100名に達しましたが、当日は84名の参加となった。

編集をご担当された須賀先生からは、全国各地に所在する絵図についてと冊子作成の経緯と先行研究、編集時のこだわりについて講義をいただいた。川名先生からは歴史地理学の研究者として、絵図の読み方の視点を基に絵図を分類し、どのような目的で作成されたのかなど、いろいろな絵図の見方についてご講義をいただいた。最後には館長を交え3名でパネルディスカッションを行い、それぞれの立場からご意見をいただいた。

アンケート結果でも講義に「満足」と回答した参加者が多く、魅力ある講義を実施することができた。

4. 高齢者教育事業

四年制高齢者大学校「佐倉市民カレッジ」

1. 開設までの経緯

中央公民館では、年々増加する高齢者が、社会の変化とともに歩み、自己の能力を伸ばし社会活動へ参加し充実した生き方ができるよう、昭和53年5月に「佐倉市高齢者短期大学校」(以下短大)を開設した。短大が数年経過すると学生の学習意欲が高まり、卒業した学生からさらに学びたいという希望が生まれ、短大6期生より自主的に2年間の学習を行う「生きがい学園」が誕生した。また、短大生たちの中で4年間続けて学ぶことの意義が認識され、短大の学習内容のひとつである「市長への提言」にて「高齢者のための四年制の大学校の設置」という提言がなされた。そして、公民館運営審議会委員、福祉関係有識者、短大卒業生を含めた「高齢者の望ましい姿を考える会」が発足し、四年制大学校の設置の概要と方向性として、地域活動の実践、郷土佐倉を愛する心の育成、40歳以上への学習機会の提供などが示された。

このような経緯を踏まえて、公民館棟に接続して四年制大学校の専用校舎を建設し、「佐倉市民カレッジ」という名称のもと平成4年5月に開設した。初年度は40歳以上60歳未満の20人を含む第1学年100人、短大の卒業生が編入した第3学年96人の2つの学年によりスタートした。そして、平成5年度より新1年生と短大の編入生である新3年生を含めた4学年が揃い、本格的な四年制大学校としての歩みを始めた。

2. 開設の趣旨

佐倉市民カレッジは、高齢化社会（現在は超高齢社会）の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域との連携をもちながら住みよいまちづくりを考え、実践をととして生涯学習のできる場となるよう開設されている。

また、佐倉市民カレッジ（以下、市民カレッジという。）では高齢者のみならず、高齢準備期である40歳代からの人にも学習の機会を提供し、高齢者と互いに学び、支え合うことを大切なねらいとしている。

3. 入学対象・定員

(1) 入学対象者

- ①佐倉市に在住する40歳以上で、4年間継続して通学できる人
- ②積極的に自主学習ができる人
- ③卒業後は地域活動に積極的に参加できる人

(2) 定員：下記のとおり（先着順）

なお、令和7年度の応募・入学状況は以下のとおりである。

募集学年	募集定員	応募数	入学者数
第1学年	40歳以上 100人	49人	45人

※令和7年度の学生数

学 年	クラス コース	入学・進級者		修了・卒業者	
		人 数	小 計	人 数	小 計
第1学年	1 組	2 3	4 5	2 2	4 3
	2 組	2 2		2 1	
第2学年	1 組	2 4	4 8	2 4	4 6
	2 組	2 4		2 2	
第3学年	福 祉	1 3	5 6	1 2	5 5
	歴 史	1 1		1 1	
	情 報	1 7		1 7	
	元 気	1 5		1 5	
第4学年	福 祉	1 0	4 4	1 0	4 4
	歴 史	1 3		1 3	
	情 報	8		8	
	元 気	1 3		1 3	
計			1 9 3		1 8 8

4. 佐倉市民カレッジの学習内容

(1) 「であい課程」の学習

市民カレッジの学習期間は4年間であるが、その前半の2年間は「であい課程」である。主に一般教養として、佐倉の歴史、文化、健康、家庭、生きがい、法律、環境、市政、福祉、経済等の広い分野を学び、共に学ぶ仲間をつくる。また、「であい課程」では、今までの生活になかった自分とであい、仲間とであい、地域とであう中で、新たな生きがいを見つけることを学習のねらいとしている。

「であい課程」2年間の学習日数は約60日に及ぶ。その学習形態は講義形式のほか、話し合い、身近な公共施設などについて学ぶ市内めぐり、いくつかのグループに分かれ、テーマを設定してその内容について討議し、代表者が発表するグループ発表、また個人発表、健康運動などの実習などと様々である。このほか、学生が自ら考え、自己責任において行う地域活動の自己申告取得単位制度を設けている。

「であい課程」1年では、「私の生きがい」をどのようなものに求めているか、何が生きがいになっているのか等自分の生きがいについて考え、お互いに発表し合って相互理解を深め、文集「私の生きがい」にまとめる課題がある。

2年の「市政を学ぶ」の学習テーマでは、実際に市政に携わっている市役所の職員等を講師として招き、市民公益活動の推進、基本計画と財政、環境と環境保全、福祉と健康、教育施策「佐倉学」等について学習する。それをもとに、個々に自分の考えるまちづくり構想をもち、各グループに分かれて実践活動を行い、その成果を「まちづくり実践報告会」で発表した。

一連の学習の過程で、個々に市政についての理解を深めるのが大きなねらいである。

(2) 「専攻課程」の学習

3年生からの「専攻課程」では、講義と実践をとおして、卒業後も地域で生き生きと活動ができるようになることを目標として設置している。

また、地域活動をすることで単位を取得する自己申告取得単位制度を設け、学生が自

主的に学習できる体制を整えている。

「専攻課程」には4つのコースを設けている。学習日数は2年間で40日程度である。コースの名称は「あったか福祉コース」「ふるさと歴史コース」「さわやか情報コース」「ゆっくり元気コース」である。

①「あったか福祉コース」

社会福祉全般の理論の学習や実習を通して、福祉活動を考え実践できることを主眼としている。3年生では、障害福祉、高齢者福祉、福祉サービスなどの福祉全般に関する知識や、車いすの操作方法、視覚障害者の歩行誘導などの障害者との基本的な接し方を学ぶ。

4年生では3年時の学習に加え、講義で福祉関連の知識を広げるとともに、傾聴の実習や、自分たちが学んだ介護技術を他コースの生徒に教える「学び合い学習」で、実践的な学習にも取り組んでいる。

「傾聴」をテーマとした学習は「他を認める」「話を聞く」「話をする」という、人と人の交流の基本を学び、人が地域社会を構成していく中で必要な「コミュニティ」形成の原点を学ぶことである。これは市民カレッジ学習の基本である「地域づくり」を根本から学んでいくことにつながると考える。

②「ふるさと歴史コース」

郷土佐倉の歴史、先覚者、歴史的町並みについて学び、郷土佐倉を愛する心を育んでいく。その内容は講義形式の授業を受けるだけではなく、自主的にテーマを設定して研究レポートを作成し、発表する主体的な学習を行っており、さらに、今後の地域活動につながるよう、他コースに佐倉の史跡を案内して教えるという「学び合い学習」を行っている。

現在、卒業生による「歴史ボランティア」グループが結成されており、歴史コースでの史跡散策案内や学習補助をボランティアで行っている。

③「さわやか情報コース」

デジタルデバイドと言われる情報格差を埋めると同時に、デジタル技術を使用した情報発信を学ぶことで地域の情報の共有化を進めることを目的として、様々な学習を行っている。

情報化社会一般の現状についての講義を聴くほか、情報を伝達する機器を利用して、自主的に地域活動ができるようになるために、3年生では基礎からのパソコンやスマートフォンの実習、4年生ではパソコンの学習成果を活かした実習を行っている。また、地域活動における名簿作りや、会計資料作成に役立つように表計算ソフトの講義も行っている。また学習日以外の、パソコン自主学習も盛んである。

④「ゆっくり元気コース」

自分の健康管理を自分で行うために必要な知識の習得を講義・実習をとおして行う。

3年生では「歩くこと」を健康づくりの基本と考え、ウォークラリーのコースをカレッジ生が自主的に作成する。作成されたコースが市民カレッジや地域の行事に活用されることにより市民カレッジ生の地域参画が期待される。その他、生活習慣病に対する理解と予防、フレイル予防などについて学ぶ。さらに、太極拳やヨガなどの実習をとおして、自分に合った健康づくりを発見する。

4年生では、実践活動と今までの主体的な学習の過程や成果を通じて健康の維持と地域活動への導入を図る。また、各種スポーツイベントに参加し、多様な健康づくり、レクリエーション等への理解を深めるとともに事業の企画運営を考察する。そのほか、健康づくりに関する今後の自分たちの活動について話し合う学習も行っている。

「専攻課程」の学習のまとめとして、それぞれのコースで学習したことを他に伝え・教えることで「学び」を一層深めていく時間として「学び合い学習」を行った。

また「学んだことを活かす」というテーマでそれぞれのコース内で個人発表や話し合いを行い、そして、各コースの代表者による意見発表が行われた。

カレッジでの学習成果や、現在自分が行っている地域活動を紹介する中で、今後の自分の高齢者としての生き方について、長年蓄積した豊かな知識と経験から意見を発表する。それをいかに実践していくかが、市民カレッジを卒業してからの課題となる。

6. 佐倉市民カレッジの学習の特色

市民カレッジでは、学習の質を高め、より専門的な学習を行っていくために、他の機関・施設の協力を得て学習を展開している。国立歴史民俗博物館、千葉地方検察庁、広域高速ネット296、順天堂大学、NPOニッポンランナーズ、東京情報大学、福祉施設などから講師派遣の協力をいただいている。

また、これらを含めた令和7年度の主な校外学習は、以下のとおりである。

○校外学習

1 学年	5 月 2 2 日		1 年生歓迎ウォークラリー 城下町佐倉を歩く
	1 0 月 2 日	1 組	新町散策 市立美術館等見学ほか
		2 組	
	1 2 月 4 日		世代間交流（小学校との交流・佐倉小学校）
3 学年	1 2 月 2 日	福祉	福祉施設（佐倉白翠園）訪問
	5 月 2 7 日	歴史	大佐倉の歴史散策
	6 月 1 0 日	歴史	臼井の歴史散策
	9 月 3 0 日	歴史	佐倉地区（城址公園）の歴史散策
	1 0 月 2 1 日	歴史	志津の歴史散策
	1 1 月 1 8 日	歴史	成田山の歴史を学ぶ
	1 月 1 3 日	歴史	七福神巡り
4 学年	6 月 1 3 日	福祉	木の宮学園施設見学
	5 月 3 0 日	歴史	夢咲くら館及び塚本美術館見学
	6 月 6 日	歴史	新町の歴史散策
	1 1 月 2 8 日	歴史	佐原のまちづくりを学ぶ
	6 月 1 3 日	情報	国立国会図書館見学
	5 月 2 2 日	元気	1 年生歓迎ウォークラリー 坂道・小径をたどり城下町佐倉を歩く
	6 月 6 日	元気	ノルディック・ウォーク

7. 佐倉市民カレッジ有料公開聴講制度

市民カレッジ3・4年生の専攻課程の15講義を有料又は無料で提供し、市民カレッジ参加者以外の聴講希望にこたえとともに、市民カレッジ事業の周知を目的として行った。

8. 令和7年度の主な行事

(1) 入学式・始業式

入学式・始業式は同日で開催し、始業式に続き入学式を行った。

入学式は5月10日(土)に行われ、45人の新入生が晴れの日を迎えた。

入学式開式前には佐倉市民カレッジコーラスからコーラスの贈物があり、華やかさを添えた。

入学式では佐倉市長・西田三十五総長から式辞、来賓より祝辞をいただいた後、在校生から「歓迎の言葉」が新入生に贈られ、これを受けて新入生は「入学の言葉」を述べた。

(2) 佐倉市民カレッジ文化祭

例年、11月上旬～中旬に、カレッジ生による実行委員会を中心に、多くの方々が交流と親睦を深める「佐倉市民カレッジ文化祭」が開催されている。

今年度は、文化祭を11月12日(水)～14日(金)に開催した。昨年に引き続き、大ホールにて生徒や卒業生が制作した作品を展示する「展示の部」と、学習室3にて研究や活動の成果を発表する「研究・活動発表の部」を実施し、1階ラウンジでは文化祭での憩いの場としての喫茶コーナーを実施した。喫茶コーナーではカレッジ生相互及び来場者との交流が図れた。また、展示作品、研究発表は、それぞれに万感の思いが込められた力作揃いであった。

(3) 「まちづくり実践報告会」(2年)

2年生は、私たちの考えるまちづくりについて、行動の為の具体策を話し合い「まちづくり実践報告会」を実施した。この学習は、カレッジ生個々の市政に対する学習の取り組みを重視する形を取り、市政の学習を基に自分ならこのようなビジョンを持つと個々に考えをまとめ、その後に課題意識を同じくする仲間グループ(課題部門別)を形成し、各グループ別に調査研究、討議を重ねた内容を実践し、それらの実践活動を、令和8年1月14日(水)に1・2年合同の学習形態で、代表者による発表を行った。

発表したグループは、「なんじゃ神社にエール」「スマイル(SMILE)32」「花32散歩会」「ごみ探検隊32」「公園de太極拳32」の5グループであった。

(4) 卒業式・修了式

卒業式・修了式は同日で開催し、修了式に続き卒業式を行った。

卒業式開式前には佐倉市民カレッジコーラスからコーラスの贈物があり、華やかさを添えた。

卒業式では西田三十五総長から式辞、来賓より祝辞をいただいた後、在校生から「送辞」が卒業生に贈られ、これを受けて卒業生は「答辞」を述べた。

皆勤者9人を含む佐倉市民カレッジ第30期生44人が、今後の活躍を胸に秘めながら卒業証書を手にした。

9. 佐倉市民カレッジ生の課外活動

カレッジ生は自主的に団体を結成し、学習日以外にも積極的に活動している。日頃の学習とは異なり、趣味を深める活動、ボランティア活動及び地域活動など多岐にわたる。卒業生と現役カレッジ生と一緒に活動している団体もあり、その多くは、任意団体であるが、中には特定非営利活動法人もある。

中央公民館では、カレッジ園芸が、異学年や卒業生と交流を深めつつ、公民館周辺の花壇の管理、環境美化をボランティア活動として行っている。四季折々の花が来館者の目を楽しませている。

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第1学年学習予定表（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (土)	式典 (1)	入学式・カレッジ概要	総長 館長	カレッジ合同 芸術鑑賞会	芸術鑑賞	シャルマン・ ウインド・ オーケストラ
2	5.15 (木)	オリエンテー ション	ホームルーム・自己紹介・役員選出等 ウォークラリーの説明				社会教育指導員
3	5.22 (木)	健康づくり (1)	ウォークラリー 城下町佐倉を歩く (雨天時ウォークラリーを5.29に延期、代わりに午前中のみホームルームを行います)				社会教育指導員 元気コース4年生ほか
4	5.29 (木)	生涯学習の 楽しさ (1)	ホームルーム (文化祭、私の生きがい 世代間交流に向けて)	社会教育指導員		*	
5	6.5 (木)	地域を知る (1)	各地区の成り立ち 佐倉の歴史概要	文化課		*	
6	6.12 (木)	地域活動 (1)	自治会等の役割と 市民協働について	自治人権推進課	生涯学習の 楽しさ(2)	自分づくりと まちづくり	千葉大学名誉教授 長澤 成次
7	6.19 (木)	自然と環境 (1)	印旛沼について	印旛沼環境基金		*	
8	6.26 (木)	社会福祉 (1)	佐倉市の地域福祉	佐倉市社会福祉 協議会		*	
9	7.3 (木)	情報 (1)	インターネットと 生きる	合同会社環賢堂 代表社員 玉木 勝	私の生きがい (1)	私の生きがい	社会教育指導員
10	7.10 (木)	生活	文章作成の技術 生きがい文集作成に 向けて	エッセイスト 高比良直美		*	
11	9.4 (木)	芸術と文化 (1)	房総ゆかりの作家 波の伊八と葛飾北斎	筑波大学名誉教授 齊藤 泰嘉		*	
12	9.11 (木)	私の生きがい (2)	私の生きがい発表	社会教育指導員		*	
13	9.18 (木)	地域活動 (2)	佐原まちぐるみ 博物館に学ぶ	佐原 おかみさん会	世代間交流 (1)	絆を引き継ぐ 世代間交流	東京都 健康長寿医療 センター研究所 研究員 高橋知也
14	9.25 (木)	自然と環境 (2)	里山の生態	東京情報大学 名誉教授 原 慶太郎		*	
15	10.2 (木)	地域を知る (2)	1組 新町散策	NP0法人 佐倉一里塚	地域を知る (2)	1組 市立美術館等見学ほか	市立美術館ほか
			2組 市立美術館等見学ほか	市立美術館ほか		2組 新町散策	NP0法人佐倉一里塚
16	10.9 (木)	健康づくり (2)	楽しみながらできる 健康づくり	順天堂大学 名誉教授 武井正子	世代間交流 (2)	世代間交流 に向けて①	社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第1学年学習予定表（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
17	10.23 (木)	市政を学ぶ (1)	公園活用について	公園緑地課		*	
18	10.30 (木)	世代間交流 (3)	世代間交流② 小学生との 交流に向けて				社会教育指導員
19	11.6 (木)	人権 (1)	男女平等参画について	城西国際大学 国際人文学部 国際文化学科教授 遠藤恵子		*	
20	11.12 (水)～ 11.14 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ (2)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.12 (水)～14 (金) 大ホール、学習室3 他 (15日 (土) の開催は未定)				市民カレッジ 文化祭 実行委員会
21	11.20 (木)	世代間交流 (4)	世代間交流③ 小学生との 交流に向けて 事前準備	社会教育指導員		*	
22	11.27 (木)	地域を知る (3)	南アジアの中古品貿易業 アフガニスタン人移民企業家 のトランスナショナルな移動	千葉大学国際学術 研究院 准教授 福田友子		*	
23	12.4 (木)	世代間交流 (5)	世代間交流④ 小学生との交流 市内小学校での体験	佐倉小学校 社会教育指導員	世代間交流 (6)	世代間交流⑤ 小学生との交流 振り返り	社会教育指導員
24	12.18 (木)	公開講座 歴史	史料が語る歴史 ー歴史はなにから わかるのだろうかー	元国立歴史 民俗博物館教授 小島 道裕		*	
25	12.25 (木)	地域を知る (4)	佐倉市の農業	農政課		*	
26	1.8 (木)	自然と環境 (3)	特定外来生物の 実情と課題	生物多様性 センター		*	
27	1.14 (水)	1・2年合同 地域活動 (3)	2年生のまちづくり 実践報告を聞く	社会教育指導員		*	
28	1.22 (木)	地域を知る (5)	佐倉市の観光/ シルバー人材 センターについて	佐倉の魅力推進課 /シルバー人材 センター		*	
29	1.29 (木)	社会福祉 (2)	高齢社会を どう生きるか ー少子高齢社会の 日本の課題ー	聖徳大学教授 川口一美	ホームルーム	2年生に向けて	社会教育指導員
30	2.7 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第2学年学習予定表（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (土)	式典 (1)	始業式・入学式	総長 館長	カレッジ合同 芸術鑑賞会	芸術鑑賞	シヤルマン・ ウインド・ オーケストラ
2	5.14 (水)	オリエンテー ション	ホームルーム	社会教育指導員		*	
3	5.21 (水)	まちづくり (1)	私たちのまちづくり①	社会教育指導員		*	
4	5.28 (水)	地域活動 (1)	まちづくり活動 実践者の発表	カレッジ生・ 卒業生	まちづくり (2)	私たちの まちづくり②	社会教育指導員
5	6.4 (水)	地域活動 (2)	まちづくりと まちの居場所	千葉大学大学院 准教授 森永良丙		*	
6	6.11 (水)	まちづくり (3)	私たちのまちづくり③				社会教育指導員
7	6.18 (水)	社会福祉 (1)	地域福祉とは	順天堂大学 スポーツ健康科学部 先任准教授 松山 毅		*	
8	6.25 (水)	佐倉の歴史 (1)	原始古代の佐倉	文化課		*	
9	7.2 (水)	地域を知る(1)	佐倉学について	佐倉市史 編さん委員 内田儀久	まちづくり (4)	私たちのまちづくり④	社会教育指導員
10	7.9 (水)	市政を学ぶ (1)	佐倉市の災害対策	危機管理課		*	
11	9.3 (水)	まちづくり (5)	私たちのまちづくり⑤	社会教育指導員		*	
12	9.11 (木)				地域活動 (3)	社会生活と ボランティア活動	神奈川大学 教授 齊藤ゆか
13	9.17 (水)	情報社会 (1)	人工知能 ～コンピュータに できないこと～	東京情報大学 教授 マツキン・ ケネスジェームス		*	
14	9.24 (水)	家庭と法律 (1)	裁判員制度について	千葉地方検察庁		*	
15	10.1 (水)	家庭と法律 (2)	終活のポイント	京葉行政書士・ FP合同事務所 平野 修		*	
16	10.8 (水)	まちづくり (6)	私たちのまちづくり⑥	社会教育指導員	健康づくり (1)	こころサポーター (ゲートキーパー) 養成研修	健康推進課

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第2学年学習予定表(2)

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
17	10.15 (水)	佐倉の歴史 (2)	佐倉藩校における 初等教育	佐倉市史 編さん委員 外山信司		*	
18	10.22 (水)	まちづくり (7)	私たちのまちづくり⑦				社会教育指導員
19	10.29 (水)	佐倉の歴史 (3)	絵図から見た 城下町佐倉	国学院大学 准教授 川名 禎		*	
20	11.5 (水)		*		健康づくり (2)	ヨガ・ ストレッチ	ヨガレッスン アナンダジャパン Founder 丸山 和代
21	11.12 (水)～ 11.14 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ (1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.12 (水)～14 (金) 大ホール、学習室3 他 (15日 (土) の開催は未定)				市民カレッジ 文化祭 実行委員会
22	11.19 (水)	佐倉の歴史 (4)	佐倉の明治維新	成田山霊光館 学芸員 矢嶋 毅之		*	
23	11.26 (水)	まちづくり (8)	私たちのまちづくり⑧	社会教育指導員		*	
24	12.3 (水)	専攻課程の 学習	専攻課程の学習に 向けて 4年生コース代表説明	4年生コース代表		*	
25	12.10 (水)	自然と環境 (1)	河川湖沼の 水辺環境と 水質浄化の考え方	一般財団法人 千葉県環境財団 岩井久美子		*	
26	12.17 (水)	まちづくり (9)	私たちのまちづくり⑨	社会教育指導員		*	
27	12.24 (水)	市政を学ぶ (2)	認知症サポーター 養成講座	高齢者福祉課		*	
28	1.7 (水)	まちづくり (10)	私たちのまちづくり 実践報告に向けて	社会教育指導員		*	
29	1・2 年合同 1.14 (水)	まちづくり (11)	私たちのまちづくり 実践報告	総長		*	
30	1.21 (水)	市政を学ぶ (3)	佐倉市の空き家対策	住宅課		*	
31	1.28 (水)	佐倉の歴史 (5)	平成の佐倉市と カレッジ史	佐倉市史 編さん委員 内田儀久	ホームルーム	3年生に向けて	社会教育指導員
32	2.7 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 あったか福祉コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (土)	式典 (1)	始業式・入学式	総長 館長	カレッジ合同 芸術鑑賞会	芸術鑑賞	シャルマン・ ウインド・ オーケストラ
2	5.13 (火)	オリエンテーション	ホームルーム	社会教育指導員	オリエンテーション	コース概要	社会教育指導員 29期福祉コース 卒業生
3	5.20 (火)	福祉サービス (1)	福祉サービス提供の 基本視点	社会福祉法人 誠友会 理事長 竹内 淳		*	
4	5.27 (火)	福祉元気合同 ボランティア 活動の実践に 向けて (1)	レクリエーション	日本レクリエーション協 会公認レクリエーション コーディネーター 介護福祉士 田端 知恵子		*	
5	6.10 (火)	障害福祉 (1)	障害者(児)福祉制度 の概要とサービス内容 聴講	NPO法人 千葉市 視覚障害者協会 理事長 高梨憲司	ボランティア 活動の実践に 向けて (2)	福祉施設交流に向けて	社会教育指導員
6	6.24 (火)	介護演習 (1)	車椅子の種類・構造、 介助方法について	佐倉ホワイエ		*	
7	7.1 (火)	子育て支援(1)	子育て支援参加の 可能性	ファミリー サポート センター、 佐倉老幼の館	福祉元気合同 生活と健康 (1)	普通救命講習 (AED講習)	佐倉市八街市 酒々井町 消防組合
8	7.8 (火)	4コース合同 講演会 防災	過去の災害から学ぶ 防災対策 -私たちにできること-	防災コミュニティ ネットワーク代表 青木 信夫		*	
9	9.9 (火)	福祉サービス (2)	介護保険制度の概要と サービス内容	介護保険課		*	
10	9.12 (金)		*		障害福祉 (2)	視覚障害を理解する	千葉県立 千葉盲学校
11	9.16 (火)	福祉元気合同 生活と健康 (2)	タオルで簡単 ストレッチ	インストラクター 関根 美和		*	

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 あったか福祉コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
12	10. 7 (火)	介護演習 (2)	介護技術の基礎 (食事介助)	佐倉白翠園		*	
13	10. 21 (火)	福祉元気合同 生活と健康 (3)	高齢者に多い 疾患の基礎知識と 予防・対処方法	佐倉白翠園 看護長 後田恵子		*	
14	11. 4 (火)	ボランティア活動の 実践に向けて (3)	聴く技術	東京メンタルヘルス チーフカウンセラー 淵上規后子		*	
15	11. 12 (水)～ 11. 14 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ (1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11. 12 (水)～14 (金) 大ホール、学習室3他 (15日 (土) の開催は未定)				市民カレッジ文化祭 実行委員会
16	11. 25 (火)	生活と健康 (4)	高齢期の栄養と 食生活のあり方				栄養士 六崎美知代
17	12. 2 (火)		*		ボランティア活動の 実践に向けて (4)	福祉施設訪問	佐倉白翠園
18	12. 16 (火)	福祉サービス (3)	地域包括支援センター について	佐倉市佐倉地域 包括支援センター	4コース合同 講演会 生活と健康 (5)	噛む喜びと 食べることの意義	歯学博士 鳩貝尚志
19	12. 23 (火)	介護演習 (3)	移乗動作と 歩行介助	佐倉ホワイエ	4コース合同 講演会 情報化時代の 学習	ネット情報に おぼれない学び方	「ネット情報に おぼれない学び方」 著者 梅澤貴典
20	1. 13 (火)	障害福祉 (3)	聴覚障害を理解する	障害福祉課 佐倉市ろう者協会、 特定非営利活動法人 千葉県中途失聴者・ 難聴者協会		*	
21	1. 27 (火)	子育て支援(2)	子どもの貧困について	千葉県スクール ソーシャル ワーカー 飯野弥生	ホームルーム	4年生に向けて	社会教育指導員
22	2. 7 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 ふるさと歴史コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (土)	式典 (1)	始業式・入学式	総長 館長	カレッジ合同 芸術鑑賞会	芸術鑑賞	シャルマン・ ウインド・ オーケストラ
2	5.13 (火)	オリエンテーション	ホームルーム・ コース概要	社会教育指導員		*	
3	5.20 (火)	佐倉市の歴史 (1)	古文書を読む楽しみ	年寄部屋日記を 読む会前会長 小島大作		*	
4	5.27 (火)	歴史散策 (1)	大佐倉の歴史散策 集合9時20分 京成大佐倉駅改札口外	NPO法人 佐倉一里塚		*	
5	6.10 (火)	歴史散策 (2)	臼井の歴史散策 集合9時20分 京成臼井駅北口下	臼井の案内人 滑川 洋子		*	
6	6.24 (火)	佐倉市の歴史 (2)	中世佐倉の道 聴講	東金市文化財審議会 会長 市文化財審議会 副委員長 遠山成一		*	
7	7.8 (火)	4コース合同 講演会 防災	過去の災害から学ぶ 防災対策 -私たちにできること-	防災コミュニティ ネットワーク代表 青木 信夫	佐倉市の歴史 (3)	佐倉藩士と沼津兵学校 聴講	国立歴史 民俗博物館 教授 樋口雄彦
8	9.2 (火)	佐倉市の歴史 (4)	本佐倉城跡と臼井城跡の 発掘成果と 東国の戦国時代 聴講	国立歴史民俗博物館 名誉教授 小野正敏		*	
9	9.16 (火)	佐倉市の歴史 (5)	佐倉城下町の 祭礼文化について	祭礼文化研究家 鶴岡 勝人		*	
10	9.30 (火)	歴史散策 (3)	佐倉地区(城址公園)の歴史散策 9時45分市民体育館集合				NPO法人 佐倉一里塚
11	10.14 (火)	郷土の先覚者 (1)	浅井忠と 佐倉ゆかりの芸術家	佐倉市立美術館		*	

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 ふるさと歴史コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
12	10.21 (火)	歴史散策 (4)	志津の歴史散策 9時45分 ユーカリが 丘線中学校駅集合	NPO法人 佐倉一里塚		*	
13	10.28 (火)	佐倉市の歴史 (6)	佐倉牧 聴講	市文化財審議会委員 立教大学兼任講師 國學院大學兼任講師 高見澤美紀	佐倉市の歴史 (7)	佐藤泰然と 佐倉順天堂	文化課
14	11.12 (水)～ 11.14 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ (1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.12 (水)～14 (金) 大ホール、学習室3他 (15日 (土) の開催は未定)				市民カレッジ 文化祭 実行委員会
15	11.18 (火)	日本遺産 町並み散策	【日本遺産北総四都市江戸紀行】 成田山の歴史を学ぶ 午前10時10分 JR成田駅改札口外集合				成田山霊光館 矢嶋毅之
16	11.25 (火)	佐倉市の歴史 (8)	古今佐倉真佐子に ついて 聴講	佐倉市史 編さん委員 外山信司		*	
17	12.9 (火)	佐倉市の歴史 (9)	中世佐倉の鹿島郷 聴講	酒々井町 文化財審議会会長 高橋健一		*	
18	12.16 (火)		*		4コース合同 講演会 生活と健康	囃む喜びと 食べることの意義	歯学博士 鳩貝尚志
19	12.23 (火)		*		4コース合同 講演会 情報化時代の 学習	ネット情報に おぼれない学び方	「ネット情報に おぼれない学び方」 著者 梅澤貴典
20	1.13 (火)	佐倉市の歴史 (10)	佐倉の歴史的建築物 聴講	市文化財審議会委員、 国立歴史民俗 博物館名誉教授 濱島 正士	歴史散策 (5)	七福神巡り	社会教育指導員
21	1.20 (火)	郷土の先覚者 (2)	医師 浜野昇	佐倉市史 編さん委員 中澤恵子		*	
22	1.27 (火)	歴史コースの まとめに 向けて	カレッジ生が 取り組みたい 研究テーマ (各自発表)	酒々井町 文化財審議会会長 高橋健一	ホームルーム	4年生に向けて	社会教育指導員
23	2.7 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 さわやか情報コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (土)	式典 (1)	始業式・入学式	総長 館長	カレッジ合同 芸術鑑賞会	芸術鑑賞	シャルマン・ ウインド・ オーケストラ
2	5.13 (火)	オリエンテーション	ホームルーム・ コース概要	社会教育指導員		*	
3	5.20 (火)	課題学習（1）	手づくり地図を つくろう①	社会教育指導員		*	
4	5.27 (火)	情報伝達の 技術 (1)	スマホ講座	シルバー 人材センター		*	
5	6.3 (火)	情報伝達の 技術 (2)	ウィキペディアタウン①	海獺	情報化時代の 学習（1）	私たちの生活における IT・AI	東京情報大学 准教授 樋口大輔
6	6.10 (火)	課題学習 (2)	手づくり地図を つくろう②	社会教育指導員		*	
7	6.24 (火)	情報伝達の 技術 (3)	パソコン操作	29期 情報コース 卒業生有志	情報伝達の 技術 (4)	ワード①	29期 情報コース 卒業生有志
8	7.1 (火)	情報伝達の 技術 (5)	ワード②	29期 情報コース 卒業生有志	情報伝達の 技術 (6)	ワード③	29期 情報コース 卒業生有志
9	7.8 (火)	4コース合同 講演会 防災	過去の災害から学ぶ 防災対策 -私たちにできること-	防災コミュニティ ネットワーク代表 青木 信夫		*	
10	9.2 (火)	情報化時代の 学習（2）	情報化社会と著作権	(一社)コンピ ュータソフトウェア 著作権協会 専務理事 久保田 裕		*	
11	9.9 (火)	情報伝達の 技術 (7)	ウィキペディアタウン②	海獺	情報伝達の 技術 (8)	ウィキペディアタウン③	海獺
12	9.30 (火)	課題学習 (3)	手づくり地図を つくろう③	社会教育指導員		*	

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 さわやか情報コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
13	10.7 (火)		*		情報化時代の 学習 (3)	インターネット ウィルスの歴史 聴講	東京情報大学 准教授 岸本頼紀
14	10.21 (火)	情報化時代の 学習 (4)	インターネット活用術	株式会社 教育システム 本間 達哉		*	
15	11.12 (水) ～11.14 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ (1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.12 (水)～14 (金) 大ホール、学習室3 他 (15日 (土) の開催は未定)				市民カレッジ 文化祭 実行委員会
16	11.18 (火)	課題学習 (4)	手づくり地図を つくろう④	社会教育指導員		*	
17	12.9 (火)	情報化時代の 学習 (5)	まちづくりとSNS	ジェイ・ドック・ カンパニー代表 影山 貴大		*	
18	12.16 (火)		*		4コース合同 講演会 生活と健康	楽しむ喜びと 食べることの意義	歯学博士 鳩貝尚志
19	12.23 (火)	課題学習 (5)	手づくり地図を つくろう⑤ (成果発表)	社会教育指導員	4コース合同 講演会 情報化時代の 学習 (6)	ネット情報に おぼれない学び方	「ネット情報に おぼれない 学び方」 著者 梅澤貴典
20	1.13 (火)	情報伝達の 技術 (9)	エクセル①	29期 情報コース 卒業生有志	情報伝達の 技術 (10)	エクセル②	29期 情報コース 卒業生有志
21	1.27 (火)	情報伝達の 技術 (11)	eスポーツ	29期 情報コース 卒業生有志	ホームルーム	4年生に向けて	社会教育指導員
22	2.7 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 ゆっくり元気コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (土)	式典 (1)	始業式・入学式	総長 館長	カレッジ合同 芸術鑑賞会	芸術鑑賞	シャルマン・ ウインド・ オーケストラ
2	5.13 (火)	オリエンテーション	ホームルーム・ コース概要	社会教育指導員		*	
3	5.20 (火)	課題学習 (1)	ウォークラリー コースを作ろう①	社会教育指導員		*	
4	5.27 (火)	福祉元気合同 地域活動 (1)	レクリエーション	日本レクリエーション 協会公認レクリエーション コーディネーター 介護福祉士 田端 知恵子		*	
5	6.3 (火)	生活と健康 (1)	熱中症予防と水分補給 ～暑さに向かって～	NPOニッポン ランナーズ ランニングコーチ 中田修弘		*	
6	6.10 (火)	課題学習 (2)	ウォークラリー コースを作ろう②				社会教育指導員
7	6.24 (火)	生活と健康 (2)	チームワークを考える	順天堂大学 スポーツ健康科学部 教授 水野基樹		*	
8	7.1 (火)		*		福祉元気合同 生活と健康 (3)	普通救命講習 (AED講習)	佐倉市八街市 酒々井町 消防組合
9	7.8 (火)	4コース合同 講演会 防災	過去の災害から学ぶ 防災対策 -私たちにできること-	防災コミュニティ ネットワーク代表 青木 信夫		*	
10	9.9 (火)	健康づくり (1)	太極拳 静かな動きを 体験しよう	あさくら太極拳 同好会 嶋田桂子 服部陽子		*	
11	9.16 (火)	福祉元気合同 健康づくり (2)	タオルで簡単 ストレッチ	インストラクター 関根 美和		*	
12	10.7 (火)	健康づくり (3)	フレイル予防講座	明治安田生命		*	

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 ゆっくり元気コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
13	10. 21 (火)	福祉元気合同 生活と健康 (4)	高齢者に多い 疾患の基礎知識と 予防・対処方法	佐倉白翠園 看護長 後田恵子		*	
14	11. 4 (火)	課題学習 (3)	ウォークラリー コースを作ろう③				社会教育指導員
15	11. 12 (水) ～11. 14 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ (1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11. 12 (水)～14 (金) 大ホール、学習室3他 (15日 (土) の開催は未定)				市民カレッジ 文化祭 実行委員会
16	11. 18 (火)		*		病理と予防 (1)	高齢期の健康法	順天堂大学 名誉教授 武井正子
17	11. 25 (火)	生活と健康 (5)	薬と生活習慣	健栄 鎬木薬局		*	
18	12. 2 (火)	課題学習 (4)	ウォークラリー コースを作ろう④				社会教育指導員
19	12. 12 (金)	病理と予防 (2)	体組成測定と 健康づくり (3年元気4年元気 合同)	健康推進課		*	
20	12. 16 (火)		*		4コース合同 講演会 生活と健康 (6)	楽しむ喜びと 食べることの意義	歯学博士 鳩貝尚志
21	12. 23 (火)		*		4コース合同 講演会 情報化時代の 学習	ネット情報に おぼれない学び方	「ネット情報に おぼれない学び方」 著者 梅澤貴典
22	1. 20 (火)	生涯学習の 楽しさ(2)	歓迎ウォークラリー に向けて①				社会教育指導員
23	1. 27 (火)	生涯学習の 楽しさ(3)	歓迎ウォークラリー に向けて②	社会教育指導員	ホームルーム	4年生に向けて	社会教育指導員
24	2. 7 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 あったか福祉コース（１）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (土)	式典 (1)	始業式・入学式	総長 館長	カレッジ合同 芸術鑑賞会	芸術鑑賞	シャルマン・ ウインド・ オーケストラ
2	5.16 (金)	オリエンテーション	ホームルーム	社会教育指導員		*	
3	5.30 (金)	自主企画講座 (1)	学生がテーマを決めて 自主的に学習する①	社会教育指導員	学び合い学習 (1)	学び合い学習に向けて ①	社会教育指導員
4	6.6 (金)		*		ボランティア活動の 実践に向けて (1)	ボランティア活動への 心構え	佐倉白翠園 施設長 安宅 香織
5	6.13 (金)	障害福祉 (1)	知的障害の特性 木の宮学園施設見学 (見学開始時間9:30～)	木の宮学園		*	
6	6.20 (金)	学び合い学習 (2)	学び合い学習に向けて ②				社会教育指導員
7	7.4 (金)	4コース合同 講演会 健康づくり (1)	自分の体の主治医に なりませんか ～人生100年時代を 豊かに生きる～	はつほ薬局 有限責任事 業組合 真善美 薬剤師 ケアマネージャー 伊藤 克洋		*	
8	7.11 (金)	健康づくり (2)	元気なうちから始める 介護予防	高齢者福祉課		*	
9	9.5 (金)	自主企画講座 (2)	自主企画講座実施	社会教育指導員		*	
10	9.12 (金)	4コース合同 体験学習	草ぶえの丘で 陶芸を楽しむ 集合 午前9時30分 草ぶえの丘	草ぶえの丘		*	
11	9.19 (金)	学び合い学習 (3)	学び合い学習に向けて ③				社会教育指導員
12	10.10 (金)	学び合い学習 (4)	情報コースによる パソコンイベント	社会教育指導員	学び合い学習 (5)	歴史コースによる 佐倉の史跡案内	社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 あったか福祉コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
13	10.24 (金)	学び合い学習 (6)	情報コースを招待して	社会教育指導員	学び合い学習 (7)	歴史コースを招待して	社会教育指導員
14	10.31 (金)	学び合い学習 (8)	元気コースによる 健康づくり	社会教育指導員	学び合い学習 (9)	元気コースを招待して	社会教育指導員
15	11.12 (水)～ 11.14 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ (1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.12 (水)～14 (金) 大ホール、学習室3他 (15日 (土) の開催は未定)				市民カレッジ文化祭 実行委員会
16	11.20 (木)	福祉元気合同 障害福祉 (2)	障がい者とスポーツ	順天堂大学 スポーツ 健康科学部 准教授 渡 正		*	
17	11.21 (金)		*		他コース 自主企画講座	情報コース 自主企画講座 (任意参加)	情報コース
18	11.28 (金)	ボランティア活動の 実践に向けて (2)	こころに触れる生かす カウンセリング	東京メンタルヘルス チーフカウンセラー 淵上規后子		*	
19	12.5 (金)	福祉サービス (1)	介護のデジタル化	佐倉ゆうゆうの里 施設長 田中寿之	他コース 自主企画講座	歴史コース 自主企画講座 (任意参加)	歴史コース
20	12.12 (金)	ボランティア活動の 実践に向けて (3)	傾聴心得	東京メンタルヘルス チーフカウンセラー 淵上規后子	他コース 自主企画講座	元気コース 自主企画講座 (任意参加)	元気コース
21	1.9 (金)	学習のまとめ／ ホームルーム	福祉活動の実践に向けて ／卒業に向けて	社会教育指導員		*	
22	1.16 (金)	4コース合同 学ぶことの 意義	学んだことを活かす ー各コース代表発表ー	社会教育指導員		*	
23	1.23 (金)	4コース合同 講演会 歴博	これからの博物館で 必要なこと・ 歴博を楽しむ	国立歴史民俗博物館 館長 西谷 大	ホームルーム	卒業式練習	社会教育指導員
24	2.7 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 ふるさと歴史コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (土)	式典 (1)	始業式・入学式	総長 館長	カレッジ合同 芸術鑑賞会	芸術鑑賞	シャルマン・ ウインド・ オーケストラ
2	5.16 (金)	オリエンテーション/ 学び合い学習 (1) / 自主企画講座 (1)	ホームルーム/ 学び合い学習に向けて① /学生がテーマを決めて 自主的に学習する①	社会教育指導員		*	
3	5.30 (金)	施設見学	夢咲くら館及び 塚本美術館見学	社会教育指導員		*	
4	6.6 (金)	日本遺産 町並み散策 (1)	【日本遺産北総四都市 江戸紀行】 新町の歴史散策 10時00分 中央公民館出発	NPO法人 佐倉一里塚		*	
5	6.20 (金)	公開講座 佐倉市の歴史 (1)	佐倉市域における 銃後の生活	佐倉市史編さん委員 中澤 恵子		*	
6	7.4 (金)	4コース合同 講演会 健康づくり	自分の体の主治医に なりませんか ～人生100年時代を豊 かに生きる～	はつほ薬局 有限責任事業 組合 真善美 薬剤師 ケアマネージャー 伊藤 克洋	学習テーマの まとめ	研究発表の進め方	歴史コース担当 公民館職員
7	7.11 (金)	学び合い学習 (2)	学び合い学習に向けて ②	社会教育指導員		*	
8	9.5 (金)	他コース 自主企画講座	福祉コース 自主企画講座 (任意参加)	福祉コース		*	
9	9.12 (金)	4コース合同 体験学習	草ぶえの丘で自然観察と 陶芸を楽しむー卒業記念 作品の制作ー 集合 午前9時30分 草ぶえの丘	草ぶえの丘		*	
10	9.19 (金)	佐倉市の歴史 (2)	佐倉にゆかりのある 幕末明治の留学生 聴講	市史編さん委員 内田儀久		*	
11	9.26 (金)	学び合い学習 (3)	学び合い学習に向けて ③	社会教育指導員		*	
12	10.10 (金)	学び合い学習 (4)	元気コースを招待して 佐倉の史跡案内	社会教育指導員	学び合い学習 (5)	福祉コースを招待して 佐倉の史跡案内	社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 ふるさと歴史コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
13	10.24 (金)	学び合い学習 (6)	元気コースによる 健康づくり	社会教育指導員	学び合い学習 (7)	福祉コースによる 家庭介護実習	社会教育指導員
14	10.31 (金)	学び合い学習 (8)	情報コースによる パソコンイベント	社会教育指導員	学び合い学習 (9)	情報コースを招待して 佐倉の史跡案内	社会教育指導員
15	11.12 (水)～ 11.14 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ (1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.12 (水)～14 (金) 大ホール、学習室3他 (15日 (土) の開催は未定)				市民カレッジ文化祭 実行委員会
16	11.21 (金)	佐倉市の歴史 (3)	佐倉炭 聴講	千葉市立郷土博物館 市史編さん担当 土屋雅人	他コース 自主企画講座	情報コース 自主企画講座 (任意参加)	情報コース
17	11.28 (金)	日本遺産 町並み散策 (2)	【日本遺産北総四都市江戸紀行】「佐原のまちづくりを学ぶ」(散策) 集合 午前9時25分 JR成田駅改札口の中				NPO法人 小野川と 佐原の町並みを 考える会
18	12.5 (金)		*		自主企画講座 (2)	自主企画講座実施	社会教育指導員
19	12.12 (金)	佐倉市の歴史 (4)	佐倉藩政改革 聴講	千葉大学 教育学部教授 小関 悠一郎	他コース 自主企画講座	元気コース 自主企画講座 (任意参加)	元気コース
20	12.19 (金)	学習のまとめ①	研究論文の発表 リハーサル	社会教育指導員		*	
21	1.9 (金)	学習のまとめ②	研究論文の発表				酒々井町 文化財審議会会長 高橋健一
22	1.16 (金)	4コース合同 学ぶことの 意義	学んだことを活かす ー各コース代表発表ー	社会教育指導員		*	
23	1.23 (金)	4コース合同 講演会 歴博	これからの博物館で 必要なこと・ 歴博を楽しむ	国立歴史民俗博物館 館長 西谷 大	ホームルーム	卒業式練習	社会教育指導員
24	2.7 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程

さわやか情報コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (土)	式典 (1)	始業式・入学式	総長 館長	カレッジ合同 芸術鑑賞会	芸術鑑賞	シャルマン・ ウインド・ オーケストラ
2	5.16 (金)	オリエンテーション/ 学び合い学習 (1)	ホームルーム/ 学び合い学習に向けて ①	社会教育指導員		*	
3	5.23 (金)	情報伝達の 技術 (1)	パワポ①	29期 情報コース 卒業生有志	情報伝達の 技術 (2)	パワポ②	29期 情報コース 卒業生有志
4	6.6 (金)	情報化時代の 学習 (1)	広域高速ネット296	ケーブルネット 296放送制作部 主任 渡辺 毅		*	
5	6.13 (金)	情報化時代の 学習 (2)	施設見学				国立国会図書館
6	6.20 (金)	自主企画講座 (1)	学生がテーマを決めて 自主的に学習する①	社会教育指導員		*	
7	7.4 (金)	4コース合同 講演会 健康づくり	自分の体の主治医に なりませんか ～人生100年時代を 豊かに生きる～	はつほ薬局 有限責任事 業組合 真善美 薬剤師 ケアマネージャー 伊藤 克洋		*	
8	7.11 (金)	学び合い学習 (2)	学び合い学習に向けて ②	社会教育指導員		*	
9	9.5 (金)	他コース 自主企画講座	福祉コース 自主企画講座 (任意参加)	福祉コース		*	
10	9.12 (金)	4コース合同 体験学習	草ぶえの丘で自然観察と 陶芸を楽しむ 集合 午前9時30分 草ぶえの丘	草ぶえの丘		*	
11	9.19 (金)	情報伝達の 技術 (3)	スマホの活用講座	高木 茂 (28期情報コース)	学び合い学習 (3)	学び合い学習に向けて ③	社会教育指導員
12	9.26 (金)	学び合い学習 (4)	学び合い学習に向けて ④				社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 さわやか情報コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
13	10.10 (金)	学び合い学習 (5)	福祉コースを招待して パソコンイベント	社会教育指導員	学び合い学習 (6)	元気コースを招待して パソコンイベント	社会教育指導員
14	10.24 (金)	学び合い学習 (7)	福祉コースによる 家庭介護実習	社会教育指導員	学び合い学習 (8)	元気コースによる 健康づくり	社会教育指導員
15	10.31 (金)	学び合い学習 (9)	歴史コースを招待して パソコンイベント	社会教育指導員	学び合い学習 (10)	歴史コースによる 佐倉の史跡案内	社会教育指導員
16	11.12 (水) ～11.14 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ (1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.12 (水)～14 (金) 大ホール、学習室3 他 (15日 (土) の開催は未定)				市民カレッジ 文化祭 実行委員会
17	11.21 (金)		*		自主企画講座 (2)	自主企画講座実施	社会教育指導員
18	11.28 (金)	情報化時代の 学習 (3)	アクティビティにおける eスポーツの活用について	日本 アクティビティ 協会		*	
19	12.5 (金)	情報化時代の 学習 (4)	出版社について 聴講	303BOOKS株式会社 代表取締役 常松心平	他コース 自主企画講座	歴史コース 自主企画講座 (任意参加)	歴史コース
20	12.12 (金)		*		他コース 自主企画講座	元気コース 自主企画講座 (任意参加)	元気コース
21	1.9 (金)	学習のまとめ／ ホームルーム	振り返り／ 卒業に向けて	社会教育指導員		*	
22	1.16 (金)	4コース合同 学ぶことの 意義	学んだことを活かす ー各コース代表発表ー	社会教育指導員		*	
23	1.23 (金)	4コース合同 講演会 歴博	これからの博物館で 必要なこと・ 歴博を楽しむ	国立歴史民俗博物館 館長 西谷 大	ホームルーム	卒業式練習	社会教育指導員
24	2.7 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 ゆっくり元気コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (土)	式典 (1)	始業式・入学式	総長 館長	カレッジ合同 芸術鑑賞会	芸術鑑賞	シャルマン・ ウインド・ オーケストラ
2	5.16 (金)	オリエンテーション	ホームルーム	社会教育指導員	地域活動 (1)	1年ウォークラリー に向けて	社会教育指導員
3	5.22 (木)	地域活動 (2)	坂道・小径をたどり 城下町佐倉を歩く (1年ウォークラリー 雨天の場合は5/29)				社会教育指導員
4	6.6 (金)	地域活動 (3)	ノルディック・ ウォーク	千葉県 ノルディック・ ウォーク連盟		*	
5	6.13 (金)	地域活動 (4)	楽しい運動と学習を 体験して、体と心の バランスを感じよう	リードレッグ ジャパン 井上将憲	自主企画講座 (1)	学生がテーマを決めて 自主的に学習する①	社会教育指導員
6	6.20 (金)	学び合い学習 (1)	学び合い学習に向けて ①	社会教育指導員		*	
7	7.4 (金)	4コース合同 講演会 健康づくり (1)	自分の体の主治医に なりませんか ～人生100年時代を 豊かに生きる～	はつほ薬局 有限責任事 業組合 真善美 薬剤師 ケアマネージャー 伊藤 克洋		*	
8	7.11 (金)	学び合い学習 (2)	学び合い学習に向けて ②	社会教育指導員		*	
9	9.5 (金)	他コース 自主企画講座	福祉コース 自主企画講座 (任意参加)	福祉コース		*	
10	9.12 (金)	4コース合同 体験学習	草ぶえの丘で 陶芸を楽しむ 集合 午前9時30分 草ぶえの丘	草ぶえの丘		*	
11	9.26 (金)	学び合い学習 (3)	学び合い学習に向けて ③	社会教育指導員		*	
12	10.10 (金)	学び合い学習 (4)	歴史コースによる 佐倉の史跡案内	社会教育指導員	学び合い学習 (5)	情報コースによる パソコンイベント	社会教育指導員

令和7年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 ゆっくり元気コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
13	10.24 (金)	学び合い学習 (6)	歴史コースを招待して 健康づくり	社会教育指導員	学び合い学習 (7)	情報コースを招待して 健康づくり	社会教育指導員
14	10.31 (金)	学び合い学習 (8)	福祉コースを招待して 健康づくり	社会教育指導員	学び合い学習 (9)	福祉コースによる 家庭介護実習	社会教育指導員
15	11.12 (水) ～11.14 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ (1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.12 (水)～14 (金) 大ホール、学習室3他 (15日 (土) の開催は未定)				市民カレッジ文化祭 実行委員会
16	11.20 (木)		*		福祉元気合同 障害福祉	障がい者とスポーツ	順天堂大学 スポーツ 健康科学部 准教授 渡 正
17	11.21 (金)		*		他コース 自主企画講座	情報コース 自主企画講座 (任意参加)	情報コース
18	12.5 (金)		*		他コース 自主企画講座	歴史コース 自主企画講座 (任意参加)	歴史コース
19	12.12 (金)	病理と予防 (1)	体組成測定と 健康づくり (3年元気4年元気 合同)	健康推進課	自主企画講座 (2)	自主企画講座実施	社会教育指導員
20	12.19 (金)	健康づくり (2)	調理実習				健康推進課
21	1.9 (金)	学習のまとめ／ ホームルーム	卒業後の健康づくり／ 卒業に向けて	社会教育指導員		*	
22	1.16 (金)	4コース合同 学ぶことの 意義	学んだことを活かす ー各コース代表発表ー	社会教育指導員		*	
23	1.23 (金)	4コース合同 講演会 歴博	これからの博物館で 必要なこと・ 歴博を楽しむ	国立歴史民俗博物館 館長 西谷 大	ホームルーム	卒業式練習	社会教育指導員
24	2.7 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

5. 団体育成事業

佐倉地区子ども会育成会連絡協議会

- ①開設趣旨 佐倉地区子連は、佐倉地区の子ども会及び子ども会を取り巻く諸関係機関団体との連絡・調整を図り、各単位子ども会の健全な発展に寄与することを目的として結成された。しかしながら、昨今の少子化、女性の就労に伴い、現在、佐倉地区子連は全ての子ども会が退会し、活動休止となっている。佐倉地区子連の備品の貸出は事務局が対応している。

6. 広報事業

ホームページ

- ①ねらい 中央公民館の利用案内・主催事業等を掲載し、情報を提供する。
- ②提供方法 佐倉市ホームページ
URL : <https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/chuokominkan/index.html>
- ③内容 主な掲載内容は以下のとおり。
- ・施設の利用案内
 - ・佐倉市民カレッジ等主催事業の参加者募集
 - ・各年度の『公民館のまとめ』
 - ・佐倉市公民館運営審議会会議録
 - ・視聴覚教材ライブラリーの貸出・使用方法等の案内
- ④展望 SNSの発信により、市の広報紙を見る機会がない方へも、利用案内や主催事業等を、今後も継続して逐次お知らせする。また、自然災害等の影響を受けた中での開館状況についても、状況の変化に応じ、より速やかに情報を更新する。

SNS

- ①ねらい
- 1 若年層や公民館を認知していなかった方たちに情報を届ける。
 - 2 予約不要・無料のスペースの情報を発信し、活用を図る。
 - 3 予約開始日や開館時間などの施設情報を発信し、利用者の利便性向上を目指す。
 - 4 中央公民館を利用しているサークルの新規会員募集やイベント周知の支援を行い、中央公民館を利用する団体を増やしていく。
- ②提供方法 X（旧ツイッター）とフェイスブック
X（旧ツイッター）アカウント名：@sakura_chuokou
フェイスブック：
https://www.facebook.com/sakura.chuo.kouminkan/?modal=admin_todo_tour
- ③内容 投稿は、写真他短いテキスト（X（旧ツイッター）では140字以内）で作られた記事を、インターネットを使ってSNSページに投稿することにより行う。
- 【主な投稿内容】
- ・公民館のルールや部屋の紹介
 - ・主催イベントの周知、イベントの活動報告
 - ・定期利用申込受付日、2カ月前及び1か月前申し込み日、4カ月前先行予約日の周知
 - ・当館のなかでの出来事
 - ・市民カレッジ活動紹介
- ④展望 佐倉市立中央公民館の利用者数は減少傾向にあり、その原因としては、これまで公民館を利用していた方々が高齢化のため公民館での活動をやめていること、そして、当館が新しい利用者を取り込めていないこと等が考えられる。中央公民館の活動や施設利用の情報、利用団体の情報などをSNSにより発信し、これまで公民館を利用していなか

った方たちへ情報を届けることで、より多くの方に当館を利用してもらうことを目指す。

ユーチューブチャンネル「佐倉市生涯学習チャンネル」

①ねらい 公民館などで提供している生涯学習コンテンツをインターネットで動画配信するために、専用ユーチューブチャンネルを開設することで、リモート受講やアーカイブ化を可能にするとともに、講座申込のPRに活用する。

②提供方法 ユーチューブ

URL : https://www.youtube.com/channel/UC_Evupe1eNMbwI_VHW-j4Q

③実施内容 ・講座・講演会の動画配信（講師の承諾が得られる場合）
・職員が作成した生涯学習動画
・公民館活動団体と協力して作成した動画
・公民館からのお知らせなど（施設利用、機材の紹介、修繕報告など）
・市民カレッジにおける利用（PR動画や活動内容など）

※生涯学習的な内容であれば、公民館だけではなく、他所属作成動画でも利用できるものとする。

※著作権等の取扱いについては、広報課作成の広報番組の取り扱いに準じて扱うものとし、肖像権及び著作権等の利用について承諾をいただく。

④展望 公民館事業の動画によって、様々な講座について理解を深めていただき、さらには公民館への関心を高めていただくことを目指す。

7. 視聴覚教材ライブラリー事業

視聴覚機器貸出

①概要 佐倉市における視聴覚教育の振興を図るため、市内に所在する下記②の要件を満たす団体に、視聴覚ライブラリー機材（プロジェクター、スクリーン、DVDプレーヤー等）及び教材（DVD、ビデオテープ等）の無料貸出を行う。

②対象 ・代表者が市内在住であり、市内在住者が概ね半数以上かつ原則3人以上の団体
・学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校
・児童福祉法（昭和22年法律第164号）第24条第1項に規定する保育所又は同条第2項に規定する認定こども園
・官公署
・その他教育委員会が必要と認める団体

③貸出機器 ○機材
・プロジェクター
・スクリーン
・DVDプレーヤー
・移動音響セット
・スピーカー ほか
○教材
・DVD
・ビデオテープ

④展望 機材の整備を適宜に行い、市民のニーズに沿った事業運営に努める。